

製品名: CELF2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01816**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.32mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 54 kDa; Observed MW: 54 kDa

抗原情報

遺伝子名	CELF2
別名	ETR3; ETR-3; NAPOR; CELF-2; CUGBP2; BRUNOL3; CUG-BP2
遺伝子 ID	10659
SwissProt ID	O95319
免疫原	ヒト CELF-2 の組み換えタンパク質

背景

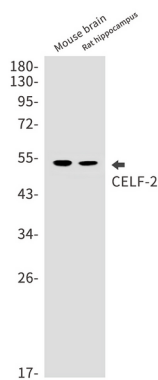
いくつかの転写後イベントの制御に関与する RNA 結合タンパク質。pre-mRNA の選択的スプライシング、mRNA の翻訳および安定

性に関与する。組織特異的かつ発生的に制御される選択的スプライシングの対象となる pre-mRNA におけるエクソンの挿入および/または排除を媒介する。特に、成体骨格筋ではなく、胎児の TNNT2 のエクソン 5 の挿入を活性化する。PTB の抑制効果に拮抗することにより、TNNT2 のエクソン 5 の挿入を活性化する。一对の共調節エクソンの活性化因子および抑制因子として作用し、アクチニン pre-mRNA において平滑筋 (SM) エクソンの挿入を促進し、非筋 (NM) エクソンの挿入を促進する。NMDA 受容体 R1 pre-mRNA のエクソン 5 21 の挿入とエクソン 5 の挿入を促進する。apoB RNA 編集活性に関与する。放射線障害後の上皮細胞で、COX2 mRNA の安定性が高まり、COX2 mRNA の翻訳が阻害されます。COX2 を介したプロスタグランジン E2 (PGE2) の発現を調節することで、細胞のアポトーシスプログラムを調整します。DMPK などの転写産物の 3'-UTR にある (CUG) n トリプレットリピートに結合します。TNNT2 代替エクソン 5 に隣接する筋特異的スプライシングエンハンサー (MSE) イントロン部位に結合します。特に UG リピートと UGUU モチーフなどの UG に富んだ配列に優先的に結合します。apoB mRNA に結合し、特に編集されたシチジンのすぐ上流に位置する AU に富んだ配列に結合します。COX2 mRNA の 3'-UTR にある AU に富んだ配列に結合します。エクソン 21 スプライシングのサイレンシングに関与するイントロン RNA エlement に結合します。(CUG)n リピートに結合します。miRNA 生合成の特異的調節因子である可能性があります。一次 microRNA pri-MIR140 に結合し、CELFI とともに成熟 miRNA へのプロセッシングを負に制御します (PubMed:28431233)。

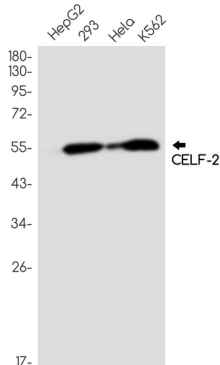
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



CELF2 抗体を使用したマウス脳、ラット海馬溶解物中の CELF2 のウエスタンブロット分析。



CELF2 抗体を使用した HepG2、293、HeLa、K562 溶解物中の CELF2 のウエスタンブロット分析。